平成２８年第１回定例会（２月議会）
産業観光分科会・委員会 提出資料

平成２８年２月１９日
産　業　労　働　部

【補正予算関連】

産業政策課	制度融資について	･････････ 1
産業集積課	工業団地開発事業の繰越明許費等について	･････････ 2
雇用労働政策課	緊急雇用創出等臨時対策基金返還事業について	･････ 5
公営企業課	平成２７年度秋田県公営企業会計の補正予算について	･･････ 7

制　度　融　資　に　つ　い　て

産 業 政 策 課

１　補正の理由

中小企業の資金繰りの円滑化を支援する制度融資の預託金等について、実績見込みにより予算を減額補正する。

２　補正予算額　　　　　　　　　　△５，６７９，６４８千円

内　訳
- ・預託金　　　　　△５，５５６，０００千円
- ・保証料補助金　△　　１４８，６６８千円
- ・損失補償　　　　　　　２５，０２０千円

（単位：千円）

資金名称	預託金			保証料補助金			損失補償		
	当初	補正額	補正後	当初	補正額	補正後	当初	補正額	補正後
中小企業振興資金	26,071,000	▲1,834,000	24,237,000	290,417	▲28,355	262,062			
経営安定資金	46,243,000	▲3,198,000	43,045,000	547,540	▲91,465	456,075	0	13,163	13,163
新事業展開資金	5,471,000	▲517,000	4,954,000	54,194	▲28,017	26,177	0	7,560	7,560
アグリサポート資金	154,000	▲7,000	147,000	1,292	▲380	912	0	4,297	4,297
再建企業特別融資資金				456	▲451	5			
中小企業組織融資資金	300,000	0	300,000						
合計	78,239,000	▲5,556,000	72,683,000	893,899	▲148,668	745,231	0	25,020	25,020

３　預託金減額の主な理由

緊急経済対策枠と東日本大震災復旧特別枠貸付金の返済負担緩和のために創設した経営安定資金「借換枠」の貸付見込みが、景気回復等により想定を下回ったことなどによる。

工業団地開発事業の繰越明許費等について

産　業　集　積　課

1　横手第二工業団地環境整備事業

（１）繰越明許費

①　繰越理由

　昨年１１月末に新規立地企業が決定し、１区画（３ha）を分割分譲することとなり、表面排水処理のため整地等の環境整備を実施しているが、横手市や立地企業との調整に時間を要し、年度内の工事完了が見込めないことから繰越する。

②　繰越額　　４３，４７２千円

（２）債務負担行為

①　限度額　　３１，７８５千円

②　期　間　　平成２８年度

③　概　要　　大型車両の通行による工業団地の利便性向上と通学路の安全確保のため実施する団地内道路の拡幅事業について、本年夏の新規立地企業の工場完成前に終了させる。
（延長 200m、幅員 4m→9.5m）

2　大館工業団地造成事業

債務負担行為

①　限度額　　３３，２５４千円

②　期　間　　平成２８年度

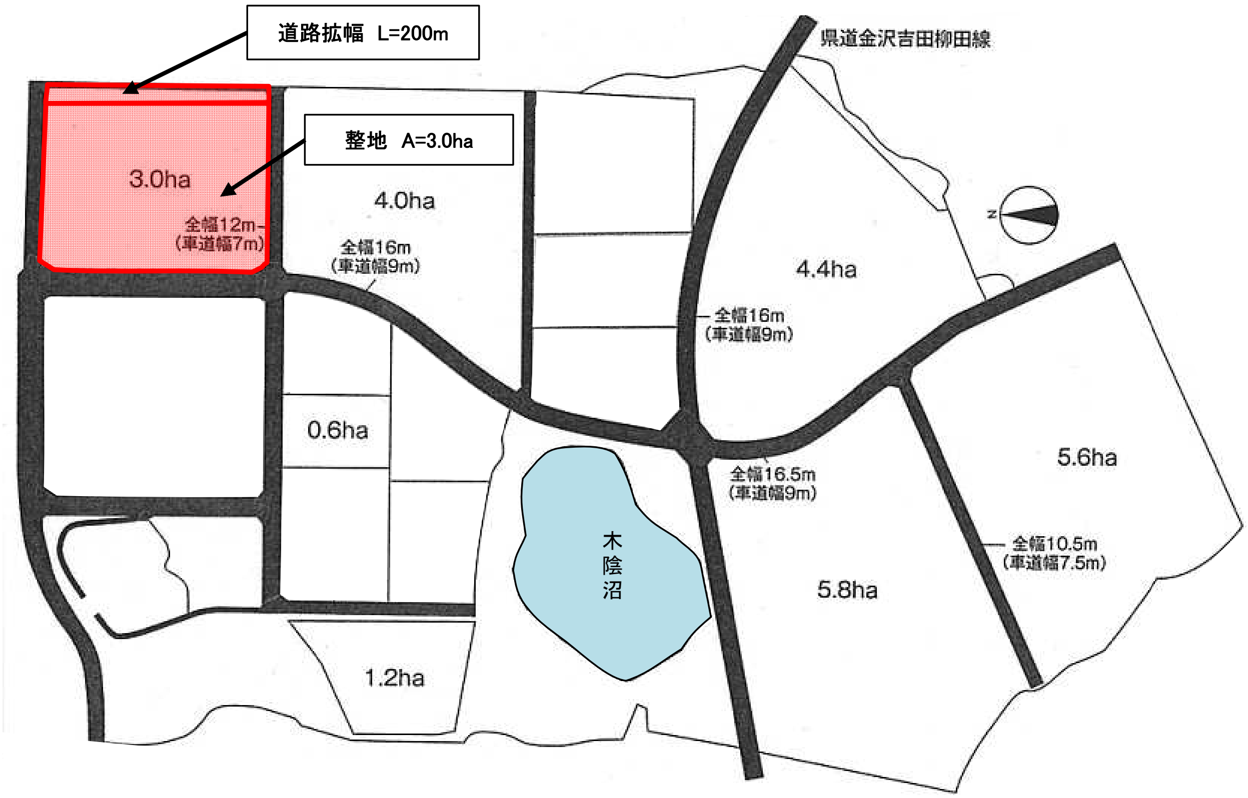
③　概　要　　埋蔵文化財調査事前準備工事について、平成２８年６月の埋蔵文化財調査開始前に終了させる。

《参考》横手第二工業団地環境整備事業

・スケジュール

項目	平成27年度			平成28年度					
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
整地									
道路拡幅									

・位置図

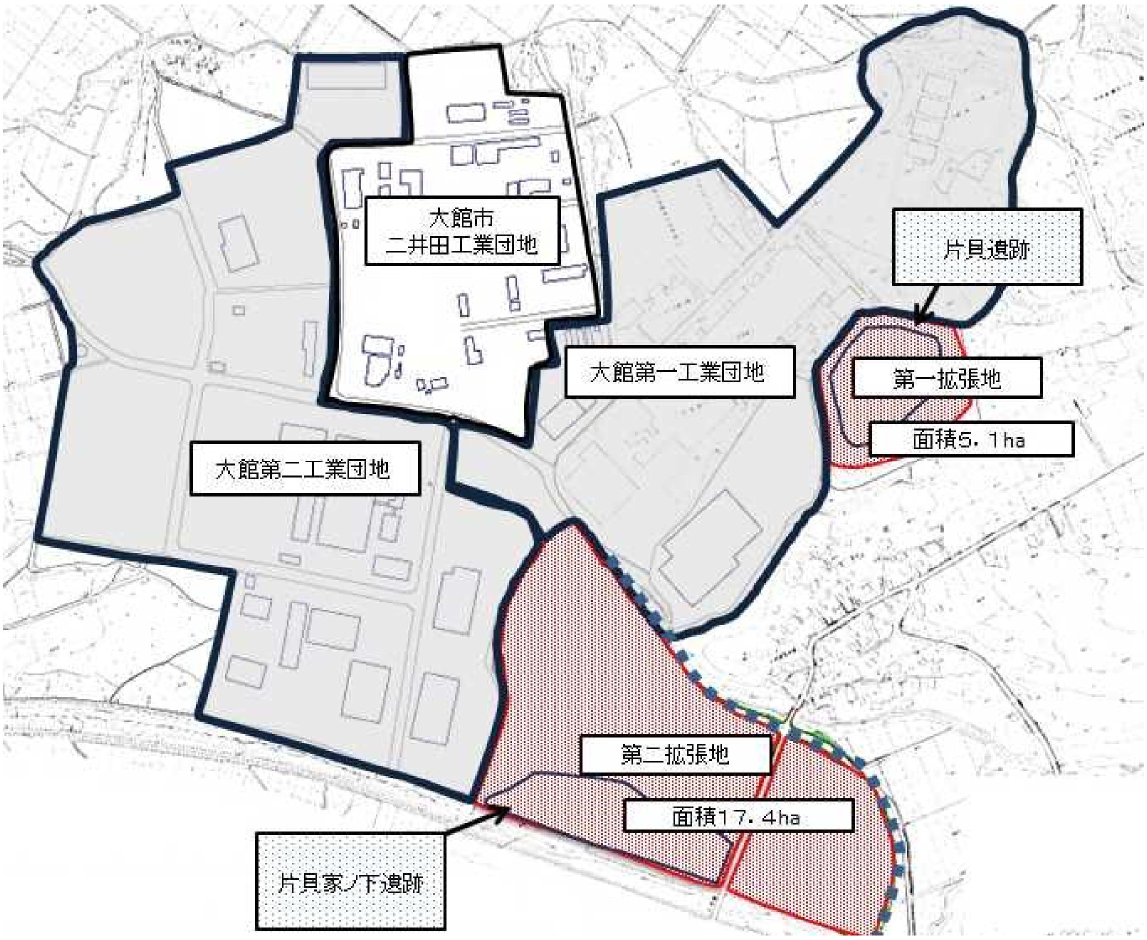


《参考》大館工業団地造成事業

・団地造成スケジュール

実施項目	内容	H25 (4 / 7 / 10 / 1)	H26 (4 / 7 / 10 / 1)	H27 (4 / 7 / 10 / 1)	H28 (4 / 7 / 10 / 1)	H29 (4 / 7 / 10 / 1)	H30 (4 / 7 / 10 / 1)
基本設計	拡張地の基本設計						
現地測量 実施設計 用地測量　等	詳細な調査 一部を大館市土地開発公社へ委託						
用地交渉 用地買収	用地交渉 相続の整理、契約、支払 大館市土地開発公社へ委託						
造成工事等 （道路工事、インフラ整備含む）	第一拡張地						
	第二拡張地			（仮置き）			
埋蔵文化財調査	遺跡名：片貝 （第一拡張地）	（試掘調査）	（確認調査）	（発掘調査）			
	遺跡名：片貝家ノ下 （第二拡張地）			（試掘調査）	（確認調査）	（必要な場合に実施） （発掘調査）	

・位置図



緊急雇用創出等臨時対策基金返還事業について

雇用労働政策課

１　目　的

国の緊急雇用創出事業臨時特例交付金を財源として造成した「秋田県緊急雇用創出等臨時対策基金」のうち、今後執行見込みがないもの及び国から不適正支出等とされたものについて国庫に返還する。

２　概　要

（１）今後執行見込みがないもの　　２７７，５１８千円

＜内訳＞　（単位：千円、件、人）

事業名	交付金額等(a)	事業実績			返還額(a-b)
		事業件数	事業実績(見込み)(b)	新規雇用実人数	
事業合計	20,773,203	2,728	20,495,685	12,719	277,518
起業支援型地域雇用創造事業	820,164	142	688,170	214	131,994
地域人づくり事業	945,156	76	839,352	221	105,804
住まい対策拡充等支援事業	1,338,429	147	1,298,709	－	39,720
緊急雇用事業	7,287,323	1,235	7,287,323	6,827	0
重点分野雇用創造事業	7,282,027	788	7,282,027	3,723	0
震災等緊急雇用対応事業	3,100,104	340	3,100,104	1,734	0

（２）国から不適正支出等とされたもの　　２２，１９３千円

＜概要＞

① にかほ市（(株)にかほコールセンター委託分）　１８，７３９千円

・不適切な研修（(株)ＤＩＯジャパンでの業務従事）　９，７００千円
・不適切なリース（事業期間外に渡るリース契約）　８，０５５千円
・他業務への従事（ＵＳＢ梱包等）　９８４千円

② 羽後町（(株)羽後コールセンター委託分）　３，４５４千円

・収入の未報告（(株)ＤＩＯジャパンへの売掛金）　２，４９２千円
・他業務への従事（ＵＳＢ梱包）　２１８千円
・その他（講師費用等）　７４４千円

３　予算額　２９９，７１１千円

（参考）

１　起業支援型地域雇用創造事業（平成２５～２６年度実施）
　起業後１０年未満の民間企業等に対して、地域に根ざした事業の起業等に資する事業を委託することにより、雇用した失業者の雇用の継続が期待される事業

２　地域人づくり事業（平成２６～２７年度実施）
・雇用拡大プロセス
　未就職卒業者や結婚・出産による離職から再就職を希望する女性求職者等の失業者に対して、地域の企業等で就職するために必要な知識・技術を習得させるための人材育成を行う事業
・処遇改善プロセス
　非正規労働者の正社員化や販路拡大等の事業者の取組を支援することにより、在職者の賃金引き上げ等の処遇改善を図る事業

３　住まい対策拡充等支援事業（平成２２～２７年度実施）
　離職による経済的な困窮者等に対して、生活・就労・住宅等の必要な支援を行う事業

４　緊急雇用事業（平成２０～２３年度実施）
　失業者に対する短期の雇用・就業機会を創出・提供する事業

５　重点分野雇用創造事業（平成２２～２５年度実施）
　県があらかじめ地域の成長分野として指定した１１の重点分野に該当する内容の事業を行い、失業者に対して次の雇用までの臨時・短期の雇用・就業機会を提供する事業

６　震災等緊急雇用対応事業（平成２３～２５年度実施）
　東日本大震災等の影響による失業者に対して、次の雇用までの臨時・短期の雇用・就業機会を提供し、または、地域の企業等で就職するために必要な知識や技能等を習得させる事業

平成２７年度 秋田県公営企業会計の補正予算について

公 営 企 業 課

１　電気事業会計

(1) 収益的収入及び支出（予算第３条関係）

・事業収益は夏季の渇水の影響による電力料収入の減など実績見込みにより総額で３７，０２１千円を減額

・事業費は水力発電費などの実績見込みにより総額で１８４，２８８千円を減額

・当年度の収支差は８２４，８３３千円の見込み

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収　　　入　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備考	
1 事業収益			△ 37,021		
	1 営業収益		△ 40,100		
		1 電力料	△ 40,100	実績見込みによる補正	
	2 財務収益		540		
		2 受取利息	540	実績見込みによる補正	
				預金利息	790
				貸付金利息	△ 250
	3 営業外収益		6,992		
		1 長期前受金戻入	2,800	実績見込みによる補正	
		2 事業外収益	4,192	実績見込みによる補正	
	4 特別利益		△ 4,453		
		1 その他特別利益	△ 4,453	実績見込みによる補正	

支　　　出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備考	
1 事業費			△ 184,288		
	1 営業費用		△ 178,300		
		1 水力発電費	△ 180,400	実績見込みによる補正	
				物件費	△ 10,400
				修繕費	△ 115,000
				委託費	△ 32,000
				負担金及び分担金	6,600
				減価償却費	△ 11,000
				固定資産除却費	△ 600
				固定資産除却損	△ 18,000

款	項	目	補正予定額	備　　考
		2 送　電　費	△ 3,100	実績見込みによる補正 物件費　△ 900 委託費　△ 2,200
		3 一 般 管 理 費	5,200	実績見込みによる補正 人件費　5,500 物件費　△ 600 減価償却費　300
	2 財 務 費 用		△ 1,523	
		1 支　払　利　息	△ 1,523	実績見込みによる補正
	3 附 帯 事 業 費　用		△ 443	
		1 発電所周辺地域等振 興 事 業 費 用	△ 143	実績見込みによる補正
		2 新エネルギー導入等 可 能 性 調 査 費	△ 300	実績見込みによる補正
	4 営業外費用		4,748	
		1 事 業 外 費 用	62	実績見込みによる補正 その他雑損失
		2 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	5,847	実績見込みによる補正
		3 事 業 外 固 定 資 産 管 理 費	△ 1,161	実績見込みによる補正
	5 特 別 損 失		△ 8,770	
		1 減　損　損　失	△ 8,770	実績見込みによる補正

収　支　差　　　　　　（単位：千円）

	824,833	

(2) 資本的収入及び支出（予算第４条関係）

・収入は受託金の実績見込みにより総額で５，６７０千円を減額

・支出は発電所改良費などの実績見込みにより総額で１５３，６９６千円を減額

資本的収入及び支出

収　　入　　　　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備考
1 資本的収入			△ 5,670	
	3 受託金		△ 5,670	
		1 改良工事受託金	△ 5,670	実績見込みによる補正

支　　出　　　　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備考
1 資本的支出			△ 153,696	
	2 改良費		△ 98,736	
		1 発電所改良費	△ 97,336	実績見込みによる補正 山瀬発電所改良費 △ 190 岩見発電所改良費 △ 2,000 杉沢発電所改良費 △ 5,190 鎧畑発電所改良費 △ 5,000 田沢湖発電所改良費 △ 1,820 小和瀬発電所改良費 △ 80,500 皆瀬発電所改良費 △ 900 板戸発電所改良費 △ 1,736
		2 発電事務所改良費	△ 800	実績見込みによる補正 玉川発電事務所
		3 送電設備改良費	△ 600	実績見込みによる補正 八幡平第二送電線
	4 建設準備費		△ 54,960	
		1 中小水力開発調査費	△ 54,960	実績見込みによる補正 濁沢調査費 △ 44,860 既設発電所発電能力増強 可能性調査費 △ 10,100

収　支　差　　　　（単位：千円）

	△ 962,288	一般会計長期貸付金償還金を除く

※　不足額については、内部留保資金（減債積立金、中小水力発電開発改良積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税資本的収支調整額）により補てん

２　工業用水道事業会計

(1) 収益的収入及び支出（予算第３条関係）

・事業収益は消費税還付金などの実績見込みにより総額で３，３２０千円を減額
・事業費は維持管理費などの実績見込みにより総額で６４，２２５千円を減額
・当年度の収支差は１９３，５６９千円の見込み

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収　　入　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備　考
1 事業収益			△ 3,320	
	1 営業収益		8,900	
		1 秋田工業用水道使用料	8,900	実績見込みによる補正
	2 営業外収益		△ 12,220	
		4 消費税及び地方消費税還付金	△ 12,220	実績見込みによる補正

支　　出　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備　考	
1 事業費			△ 64,225		
	1 営業費用		△ 63,452		
		1 維持管理費	△ 68,383	実績見込みによる補正	
				物件費	△ 3,440
				動力費	△ 27,500
				委託費	△ 4,343
				汚泥処理費	△ 30,500
				負担金及び分担金	△ 1,800
				減価償却費	△ 600
				固定資産除却費	△ 200
		2 一般管理費	4,931	実績見込みによる補正	
				人件費	6,231
				物件費	△ 1,300
	2 営業外費用		△ 773		
		1 支払利息	△ 520	実績見込みによる補正	
		2 事業外固定資産管理費	△ 253	実績見込みによる補正	

収 支 差　（単位：千円）

	193,569	

(2) 資本的収入及び支出（予算第４条関係）

・収入は補正なし

・支出は秋田工業用水道改良費の実績見込みにより総額で３７，４００千円を減額

資 本 的 収 入 及 び 支 出

支　　　出　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

款	項	目	補正予定額	備　　考
1 資本的支出			△ 37,400	
	1 改良費		△ 37,400	
		1 秋田工業用水道改良費	△ 37,400	実績見込みによる補正 工事請負費 △ 30,000 調査設計費 △ 7,000 物件費 △ 400

収　支　差　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（単位：千円）

	△ 583,320	一般会計長期貸付金償還金を除く

※　不足額については、内部留保資金（減債積立金、過年度分損益勘定留保資金、当年度分消費税資本的収支調整額）により補てん